

プログラム及びタイムスケジュール

※講演内容は都合により変更になる場合があります

第1部 支援現場への還元	
9:30～	受付開始
10:00～10:10	開会挨拶・プロジェクト説明（スポーツ庁）
シンポジウム1 「支援現場でのICTの活用」 支援現場でのICTの効果的な活用法や活用事例について	
10:10～10:55	<ul style="list-style-type: none"> ● LiLiアスリートサポートシステムの活用 能瀬さやか（東京大学医学部附属病院女性診療科産科） ● セルフコンディショニングアプリの構想 岩本紗由美（東洋大学ライフデザイン学部准教授） ● 成長期におけるエネルギー不足警告ソフト「スラリちゃん、Height」・「ヘルスメイト」の活用 鯉川なつえ（順天堂大学大学院スポーツ健康科学部先任准教授） 総合討論
10:55～11:00	休憩
シンポジウム2 「月経関係とコンディショニング」 月経周期と競技パフォーマンスとの関係性やホルモン療法等による医学的介入について	
11:00～12:15	<ul style="list-style-type: none"> ● 月経周期を考慮したコンディショニング法の開発に向けて 須永美歌子（日本体育大学児童スポーツ教育学部教授） ● 無月経時に変動する物質が身体へ与える影響についての検討 能瀬さやか（東京大学医学部附属病院女性診療科産科） ● 低用量エストロゲン・プロゲステロン製剤服用に伴う女性アスリートのコンディション及びパフォーマンスへの影響 能瀬さやか（東京大学医学部附属病院女性診療科産科） 中村真理子（国立スポーツ科学センタースポーツ科学部研究員） ● 女性障がい者アスリートの抱える問題 神元有紀（三重大学医学部附属病院周産子センター講師） 総合討論
12:15～13:30	昼休憩
シンポジウム3 「外傷・障害予防」 外傷・障害予防やコンディション悪化の防止等について	
13:30～14:45	<ul style="list-style-type: none"> ● 成長期・高身長・多嚢胞性卵巣女性アスリートに多いスポーツ障害予防に有用な介入の検討 遺伝情報を背景とした日本人女性アスリート高身長化計画 松田貴雄（独立行政法人国立病院機構西別府病院スポーツ医学センター長） ● 女性アスリートの骨盤帯不安定性の評価ならびに対処法の確立に向けて 半谷美夏（国立スポーツ科学センターメディカルセンター副主任研究員） ● 競技力および障がいのリスクを予測する遺伝子多型の探索 福典之（順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科准教授） ● ドーピング検査によるコンディション悪化の防止 土肥美智子（国立スポーツ科学センターメディカルセンター副主任研究員） 総合討論
14:45～14:50	休憩
シンポジウム4 「教育・普及啓発」 スポーツ現場への適切な知識の普及事例や手法等について	
14:50～15:35	<ul style="list-style-type: none"> ● 女性スポーツにおけるトランスレーショナルリサーチの実践プログラム 相澤勝治（専修大学スポーツ研究所准教授） ● 女性ジュニアアスリートに関する講習会の開催～親子及び指導者に向けて～ 村上洋子（JSC・女性アスリートの戦略的強化・支援プログラムコーディネーター） 総合討論
15:35～15:40	休憩
第2部 強化現場への還元	
シンポジウム5 「女性アスリートの課題を踏まえた競技大会のデザイン」 女性アスリートの課題を踏まえた競技大会のデザイン等について	
15:40～16:25	<ul style="list-style-type: none"> ● 国体におけるオリンピック女子種目の導入に係る効果及び影響 岩田史昭（公益財団法人日本体育協会国体課長） ● 女性アスリート強化プログラムの取り組み 山下修平（JSC・女性アスリートの戦略的強化・支援プログラムマネージャー） 総合討論
16:25～16:30	閉会挨拶